

2007年8月25日

## ほしぞらサロン議事録

文責：角田 佳昭

ほしぞらスタッフ活動お疲れ様です。8月25日に行われたサロンの議事録をお送りいたします。

日 時：2007年8月25日（土）18：00～

場 所：宗像ユリックスプレハブ

参加者：麻生、仲原、東、日高、山下、山田（明）

見学者：平さん

（50音順、敬称略）

職 員：加藤、小野田、鳥越、角田

計11名

### 1. イベントなどの反省

8月11・12日に行われたチルドレンズミュージアムの反省を行いました。ユリックス主催の事業にプラネタリウムも参加し「ミニミニプラネタリウム」工作教室を実施しました。各日15時30分から16時までの30分の枠で実施しました。ほしぞらスタッフからは、11日は仲原さん・東さん、12日は仲原さん・東さん・山下さん・山田（明）さんが参加くださいました。各日40人の定員に対し、11日は36名、12日は41名の参加者があり好評で、全員が無事に工作をすることができました。

今回工作したものは、黒い紙に星座の星の並びに穴を開け、それを紙コップに貼り付けて、反対側からLEDライトを光源として星座の星を映し出すというものです。工作内容が簡単で、工作にかかる時間も5分程度と短かったため、小さな子どもたちでも楽に作ることができたようです。当初は子どもたちに自由に星座を作ってもらい、穴を開けてもらおうかと考えていました。しかし、黄道12星座と人気のある星座の星の並びをプリントして用意していたところ、子どもたちにとっては星の位置がプリントしてあった方が工作しやすいようでした。

### 2. ほしぞらウォッチング 8月28日（火） 皆既月食

ほしぞらウォッチングや月食についての情報が直前に西日本新聞に掲載されるかもしれません。また、月曜日の午後2時過ぎにはFM福岡で宗像ユリックスが中継で紹介されます。夏休みということもあり、多くのお客様がお越しになるかもしれません。

パソコンとプロジェクターを用意し、月食のしくみや地球の影の大きさなどについても説明・紹介していきたいと思います。（曇天時は、インターネットが利用できる状況であれば、他の科学館等からの中継や画像を映してみたいと思います。）

### 3. 合宿 10月6～8日 （清和高原天文台）

今年も、昨年までと同様に熊本県の清和高原天文台でほしぞら合宿を行います。今年は月曜日が祭日ということもあり、2泊3日で予約しています。

4. ほしぞらウォッチング 9月24日（月・祝） 中秋の名月（お月見）

今年の中秋の名月は9月25日（火）なのですが、この日が宗像ユリックスの休館日に当たるため、前日の24日（月・祝）にウォッチングを行います。今年の中秋の名月「お月見ウォッチング」は、山下さんがリーダーを引き受けてくださることになりました。

5. クリスマスのおくりもの2007について

この日は、簡単にみんなでアイデア出しをおこない、9月15、16日あたりで、脚本作り（打ち合わせ）を行うことになりました。

- ・クリスマス頃に見える天体 火星（25日にふたご座で衝）、月（24日に満月）
- ・UFOが落ちてくる、UFOに乗って火星旅行、火星はサンタさんの星
- ・UFOのパラシュートで電線が切断→プロキオンがハムスターのように発電
- ・プロキオンが望遠鏡で火星を覗いている・・・
- ・環境問題をからめたお話にする（北極のシロクマ、ペンギンが登場？）

e t c . . .

たくさんの意見がでてきました。9月15、16日での話し合いをの結果を受けて、山下さんに9月29日のほしぞらサロンまでに大まかなあらすじを考えていただくことにしました。

**次回のサロンは9月29日（土）18：00～プレハブで行います。**